

令和7年5月19日

ご門信徒様

宗教法人光照寺

住職 濱寄重信

第35回 ためして仏教！！

- 日 時 令和7年6月8日〔日〕 13時半～15時半
- 場 所 光 照 寺
- 必要な物 お数珠 筆記用具 赤本
- 今回のお題

「俗名・戒名・法名？私にとって名前は？」

1部 皆さんと俗名・戒名・法名について話しましょう。

2部 帰敬式（法名を頂く儀式）を行います。

*帰敬式を受式されない方でも参加出来ます。

帰敬式とは 法名とは？

私たち浄土真宗では、戒名とは言わず法名と言います。

帰敬式は、一般に「おかみそり」という名前で親しまれてきた儀式です。

おかみそりを受けて法名を頂くのは、亡くなってからでいいと思われがちです。

本来、法名は、生きている時に頂かれるのが望ましいお名前です。

帰敬式、法名を頂かれるということは、法則に目覚められたお釈迦様のお弟子となり、迷いや、苦しみがある世間の中で、人間としてのあり方、生き方を問い、自分の一生を大事に生きていく出発の儀式が、帰敬式であり法名を頂くことだからです。ご関心がある方は、5月中に**光照寺 093-321-7008** お寺までご連絡ください。

* 帰敬式受式を希望される方へ

①5月中に**光照寺 093-321-7008** までご連絡ください。

②詳細をお伝えします。

③当日 お念珠（お数珠） 赤本 整った服装

帰敬式冥加金 21歳以上2万円 20歳以下1万5千円をご持参ください。

④受式後は、記念品をお渡しします。

お問い合わせ 光照寺 093-321-7008

帰敬式

Kikyoshiki

それはあなたの 第二の誕生日

人生を生きていく中で、必ず転機を迎える時がある。

その一つが帰敬式（おかみそり）です。

生きている「いま」だからこそ、お釈迦さまの弟子（仏弟子）となって法名をいただき、

ともに「南無阿彌陀仏」の教えを聞きませんか。

こんなとき、
わたしは帰敬式を受けました。

大切な人を
亡くしたとき



祖父母・両親の
願いを
受けたとき



自分の生き方を
見つめ直したいとき



教えを深く
学びたいと
思ったとき

